

見て・聞いて・関わって！子供の家庭学習 ～家庭学習を支え続ける秘訣～

D-1

学校で出される宿題や家庭学習を行う子供をどのようにサポートしていますか？なかなか自分からは取り掛からない子供に親がイライラしたり、どのくらい手伝って良いのか、あるいは放っておいて良いのか、判断に迷ったりすることはありますか？

ここでは、子供の家庭での学習をどのようにサポートすると良いのか、考えてみましょう。

エピソード

ハルカのお母さんは、夕方になるとゆううつになります。毎日、仕事から帰ったばかりの忙しい時間帯に、ハルカの宿題の音読を聞いたり、計算ドリルの丸付けをしたりするのが、負担に思えるのです。

「どうして、親が子供の宿題を手伝わなきゃいけないのかしら？学校で勉強するだけじゃ、足りないのかしら？」と思う反面、ハルカの成績が下がってしまうことには不安を感じています。

ワーク 1

① ハルカの母親に対して、どのように思いますか？

② 宿題や家庭学習に親が関わることの良さを考えてみましょう。

③ グループで話し合ってみましょう。

ワーク 2

あなたの御家庭では、子供の宿題や家庭学習に対して、親がどのように関わっていますか？

① チェックしてみましょう。

- 毎日、子供の連絡帳を見るようにしている。
- 学校からのお便りには、必ず目を通すようにしている。
- 子供の宿題やノートを点検することがある。
- 今、子供が学校の授業で何を学習しているか知っている。
- 子供の調べ学習を手伝うことがある。
- 子供の家庭学習の教材（問題集や子供向け新聞など）を用意している。
- 子供が勉強しやすい場所を工夫している。
- 子供が勉強しているときは、テレビを消すようにしている。
- その他…（具体的に _____)



② 子供の宿題や家庭学習に関わる際、どのような工夫ができると思いますか？

③ グループで話し合ってみましょう。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【手引き】

D-1

見て・聞いて・関わって！子供の家庭学習 ～家庭学習を支え続ける秘訣～

学校で出される宿題や家庭学習を行う子供をどのようにサポートしていますか？なかなか自分からは取り掛からない子供に親がイライラしたり、どのくらい手伝って良いのか、あるいは放っておいて良いのか、判断に迷ったりすることはありますか？

ここでは、子供の家庭での学習をどのようにサポートすると良いのか、考えてみましょう。

エピソード

ハルカのお母さんは、夕方になるとゆううつになります。毎日、仕事から帰ったばかりの忙しい時間帯に、ハルカの宿題の音読を聞いたり、計算ドリルの丸付けをしたりするのが、負担に思えるのです。

「どうして、親が子供の宿題を手伝わなきゃいけないのかしら？学校で勉強するだけじゃ、足りないのかしら？」と思う反面、ハルカの成績が下がってしまうことには不安を感じています。

ワーク 1

① ハルカの母親に対して、どのように思いますか？

5分間

- 【例】・うちでも子供の宿題を見るのが負担になっているので、気持ちが分かる。
・ある程度は親が関わらなくてはならないのだから、仕方ない。

② 宿題や家庭学習に親が関わることの良さを考えてみましょう。

5分間

- 【例】・子供の学力が親にも分かる。
・学校で今どのようなことを学習しているのか、知ることができる。
・子供のモチベーションになる。
・親が子供を励ますポイントを見付けられる。
・親子のコミュニケーションにつながる。

③ グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

子供の家庭学習や宿題に親が関わることのねらいや効果を親が理解すると、親の受け止め方が変わり、負担に思う気持ちも和らぎます。

ワーク 2

あなたの家庭では、子供の宿題や家庭学習に親が関わっていますか？

① チェックしてみましょう。

5分間

- 毎日、子供の連絡帳を見るようにしている。
- 学校からのお便りには、必ず目を通すようにしている。
- 子供の宿題やノートを点検することがある。
- 今、子供が学校の授業で何を学習しているか知っている。
- 子供の調べ学習を手伝うことがある。
- 子供の家庭学習の教材（問題集や子供向け新聞など）を用意している。
- 子供が勉強しやすい場所を工夫している。
- 子供が勉強しているときは、テレビを消すようにしている。
- その他…（具体的に



② 子供の宿題や家庭学習に関わる際、どのような工夫ができると思いますか？

5分間

- 【例】
- ・親の目が届きやすい食卓で勉強させる。
 - ・落ち着いて学習できるよう個室や学習机を用意する。
 - ・親がイライラしないよう、料理をしながら音読を聞く。

③ グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

熱心になるあまり、子供に向き合い過ぎると、かえって親も負担感が増します。程良い距離感で、子供の家庭学習に付き合えると良いのではないのでしょうか。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



5分間

☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【まとめ】

親が子供の家庭学習を支援すると、子供の学習意欲は向上します。仕事や家事で多忙な中ですが、できる限り子供の家庭学習と関わる工夫ができるとうれしいですね。